



鎌仲ひとみ監督作品

ミツバチの羽音と地球の回転



監督 鎌仲ひとみ × 音楽 Shing02 × 製作 グループ現代
「あれから一年。鎌仲ひとみ監督に未来を聴く!」に続く厚木ドキュメンタリー映画
上映: 2012年3月10日(土) 13:00 19:00
<http://3000earth.net/>

未来のエネルギーをどうするの? 3000Earth.comのエネルギーの未来を聴く人々の声

映面上映 **2012年3月10日(土)**

会場: **厚木市文化会館小ホール**

「あれから一年。鎌仲ひとみ監督に未来を聴く!」厚木にてトーク開催

主催: あつぎ環境市民の会 後援: 厚木市・厚木市教育委員会



監督メッセージ

ここで生きていく決意が世界を動かす

瀬戸内海祝島では自給自足的な暮らしが営まれ、漁師やおばちゃんたちがきれいな海を守りたいと28年間も原発建設に反対してきた。島で一番若い働き手、孝くんはエネルギーの自給もしたいと望んでいる。しかし、圧倒的な経済力と権力が原発建設を推進し続けている。一方、北欧のスウェーデンでは脱石油・脱原発を決め、着実にエネルギーを自然エネルギーへとシフトし、持続可能な社会づくりが進んでいる。

どうしたら未来のエネルギーを自分たちの手で選択し、作り出せるのか。私たちと全く同じ普通の人々の感性と思いが国を超えて交差し、新しいビジョンを描きだす。未来を待たずに、今、未来を作り出す現場がここにある。自然と共振し、エネルギーを生み出すミツバチのような人々の羽音が聞こえてくる。

鎌仲ひとみ

ミツバチの羽音と地球の回転



鎌仲監督はこの映画で、地球の回転のギアチェンジする時代の羽音を切り取って提示した。

田中 優 (ap bank監事、環境活動家)

人が、自分の体と、大地から生み出されるエネルギーとで紡ぎ出す、持続循環型の生活こそが、今求められている最善の答え!!

加藤登紀子 (歌手)

日本のエネルギーを「安心していつまでも使い続けられるエネルギー」に変えていくために、私たちひとりひとりが何を知るべきか、考えるべきか、おこなうべきか——この映画はそんなことをじっくり考えさせてくれます。

枝廣淳子 (環境ジャーナリスト、翻訳家)

全国600ヶ所以上で上映され、大きな社会的反響を呼んだ前作「六ヶ所村ラブソディー」(2006年公開)より4年。

「ヒバクシャ―世界の終わりに」(2003年公開)、そして「ミツバチの羽音と地球の回転」(2010年公開)、監督 鎌仲ひとみ × グループ現代が世に問う三部作がついに完成!



上関原発予定地
(山口県上関町田ノ浦)

1982年に持ち上がった中国電力の原発建設計画。原発予定地の対岸に浮かぶ祝島では千年も前から自然と共に暮らしてきた。島民は豊かな海を埋め立てる原発建設を阻止しようと28年も闘っている。予定地周辺には絶滅が危惧される多様な希少生物が生息している。

監督：鎌仲ひとみ プロデューサー：小泉修吉 音楽：Shing02 撮影：岩田まきこ、秋葉清功、山本健二 録音：河崎宏一、服部卓爾 助監督：豊里洋、南田美紅、齋藤愛 編集：辻井潔
上映担当：藤井佳子、猿田ゆう、小原美由紀 編集スタジオ：MJ 録音スタジオ：東京テレビセンター 制作・配給：グループ現代 2010年/DVD/カラー/ハイビジョン/135分

2012年3月10日(土) 『ミツバチの羽音と地球の回転』映画上映

厚木市文化会館小ホール
開場 18:00 / 鎌仲ひとみ監督トーク 18:15 ~ 18:45 / 映画上映 18:50 ~ 21:05
チケット(全席自由) 一般: 前売 ¥1,000 / 当日 ¥1,200 ・ 学生: 前売 / 当日 ¥500

チケット取り扱い

厚木：厚木市文化会館チケット予約センター (☎046-224-9999)
厚木演劇鑑賞会 (☎046-228-9325) ・ 有隣堂 ・ 生活工場 ・ 喫茶なよたけ
エコロジーショップ晴れ屋 愛川：天然酵母パン アイツチ
伊勢原：快気堂薬局 秦野：OnTheEarth ・ 手打ちそば くりはら

お問い合わせ

あつぎ環境市民の会 http://www.geocities.jp/atsugi_kankyo/
電話：046-224-5010 (狩野) メール：kawagoka@hotmail.com (川越)



厚木市文化会館
厚木市恩名1-9-20
☎046-225-2588